

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

上工臺概要

1 工事場所 裏伯郡 磐浦町 松谷

2 建物

番号	被検物名稱	構造	脚数	最高選手による 得点(得点平均)	決勝選手進行令箭選手第一の区分	備考
1	研究猿	S	1	465.00	(18)項	
2	渡廊下1	S	1	41.76	その他	
3	渡廊下2	S	1	19.44	その他	
4	本熊	P.C.	2	722.20	(15)項	既設泳線
5	生物工学校	S	1	745.99	(18)項	既設泳線

3 工事種目 (◎印の付いたものが対象工事種目)

機器名	1	2	3	4	5	屋外	備考
電灯設備	○	○	○				
動力設備	○			○			
電気設備							
音響設備							
受光度計設備					○		
電力貯蔵設備							
発電設備							
構内情報通信機器設備	○		○				
構内交換設備	○		○				
情報表示設備							
映像・監督設備	高						
放声設備	低						
防専用設備	中						
テレビ共同受信設備	中						
監視カメラ設備	高						
駐車場監視設備	高						
防犯・入退室管理設備							
火災警報設備							
中央監視制御設備							
医療関係設備							
構内配電線路					○		
構内通信線路							
テレビ電話機器防除設置							
機械超速工事							
逆流工事							

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない)

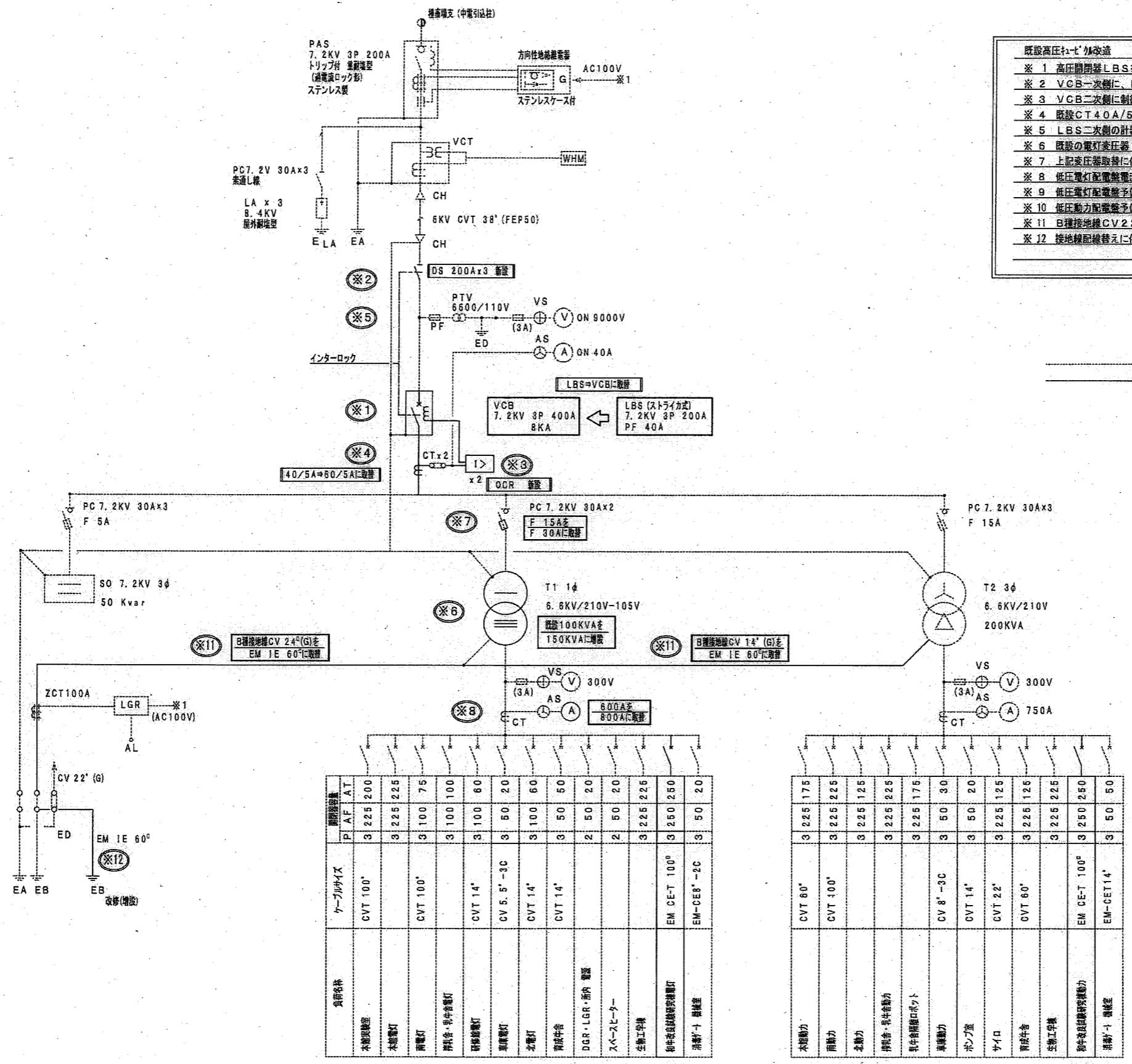
成績 傷害 (本土)

項 目	特 記 事 項
④ 電気方式	幹線 ④ 単相3線式 100／200V * 逆相2線式 100V 分歧 ④ 單相2線式 (④ 100V ④ 200V) * 直接2線式 100V 光葉 ④ 黄色灯 ④ 白熱灯 電球 ④ 電池内蔵形 ④ 電源別蔵形 * 逆相口 ④ 階段道路 * 斜下道路 ④ 室内道路
⑤ 電気方式	幹線 ④ 三相3線式 200V * 單相2線式 200V * 単相3線式 100／200V 分歧 ④ 三相3線式 200V * 單相2線式 (* 100V * 200V)
● 受電部	● 突契 ● 接上げ導体 ● その他金剛体 ()
● 送電導線	● 送電構造体利用 ● 引下げ導線
● 接地極	● 送電構造体利用 ● 接地連通設
⑥ 電気方式	高圧 ④ 三相3線式 B、6kV 低圧 ④ 三相3線式 200V * 單相3線式 100／200V * 單相2線式 (* 100V * 200V)
⑦ 災害電力	改修工事既存設備 ④ KW (敷地面積最大電力 350kVA)
⑧ 設備方式	新築工事 * 100kW未満 * 100kW以上 500kW未満 * 500kW以上 ● 室内形 ④ 室外形
⑨ 機器類	④ キューピカル式配電盤 (* P.F形 ④ CB-1形 * CB-2形) * 高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 200kVA、單相 150kVA ④ 油入 * モールド 主遮断器 * 制流ヒューズ ④ VCB

項 目		特 記 事 項	
電力取扱設備	直流水源装置	用途	● 非常用照明器具電源および安全警報設備用電源共用 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用
	蓄電池	HSS形蓄電池	MSE形蓄電池
	形式	機器によるUPS	簡易形UPS
発電設備	用途	電気機用	
	自発発電装置	電気式方式	三相3線式 (6.6kV) 210V
	機器類	形式	キューピタル形 ■ 廉良形 ■ オープン形
防音設備	防音室	kVA以上	原動機 ■ ディーゼル ■ ガスタービン
	防音室	コンクリート板	鉄板製 (本工事 ■ 別途工事)
	モジュール	結晶シリコン	薄膜
風車	モジュール	プロペラ形	
	モジュール	プロペラ形	
	モジュール	プロペラ形	
通信情報設備	推内情報通信設備	機器	② 配管のみ ■ 配管及び配線
	構内交換設備	交換機	局線中継台 ■ 電話機 ■ ボタン電話装置 ■ 配管のみ ② 配管及び配線
	情報表示設備	マルチサイン装置	・ 出仮表示装置 ■ 時刻表示装置
	映像・音響設備	増幅器	スピーカー ■ プロジェクタ ■ スクリーン ■ その他 ()
	扩声設備	用途	一般放送 ■ 非常放送 ■ 部別放送
	路線支援設備	音声説明装置	身体障害者用インターホン装置 ■ トイレ等呼び出し装置
	テレビ共同受信設備	インターホン	テレビインターホン ■ ナースコール
	監視カメラ設備	アンテナ	UHF ■ BS ■ CS) → CATV
	駐車場管制設備	カメラ	ビデオモニタ ■ タイムラプスVTR ■ 配管のみ ■ 配管及び配線
	防犯・入退室管理設備	車両検査方式	光式 ■ ループコイル式
	自動火災警報設備	機器 (本工事 ※ 別途工事)	記録 (※ 本工事 ■ 別途工事) ■ 記録 (本工事 ■ 別途工事)
	受信機 (P型 ■ R型)	受信機	受信機 ■ 中繼器 ■ 感知器
	運動制御機器	回様 ■ 単独	火災警報機と一体 ■ 感知器 (共用 ■ 専用)
	自動閉鎖設備	機器設置	一様形 (※ 一般型 ■ 防雨型) ■ 単独
	非常警報装置	受信機後	回様 ■ 単独 ■ 火災警報機と一体 ■ LPGガス用 ■ 都市ガス用
	火災警報装置	ガス漏れ火災警報設備	
	中央監視環境	形式	監視盤 ■ 表示操作盤 ■ 監視制御装置
監視制御対象設備		動力装置	受変電設備 ■ 自來電気設備 ■ 防災設備 ■ 固明制御 ■ 給排水設備 ■ 空調設備
伝送方式		アナログ方式 ■ デジタル方式	
構内監視装置	電気方式	三相3線式 (6.6kV ② 200V)	
	施工方法	単相3線式100/200V ■ 単相2線式 (100V 200V)	
	外灯点滅方式	地中埋設式	
情報連絡路	用途	手動 ■ 自動 (タイマー ■ 自動点滅器 ■ 中央監視)	
	施工方法	電話用 ■ 時計録用 ■ 火災報知用 ■ インターホン用 ■ 情報連絡用 ■ CATV	
	子機連絡機器	地中埋設式	
子機連絡機器	対策方策	都市形CATVへの加入 ■ 共同受信方式 (共用アンテナ ■ 館内用アンテナ用)	
	責任分界点	各戸の保安器一次側	
II 特 記 事 項			
1 一 般 事 項			
(1) 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官舎整備部監修の標準仕様等のうち③印の付いたものによる。 ○ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) (平成28年版) (以下、「標準仕様」という。) ○ 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (平成28年版) (以下、「改修標準仕様」という。) ○ 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) (平成28年版) (以下、「監理指針」という。) (2) 土地交通省大臣官房官舎整備部監修の「電気設備工事監理指針(平成28年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 (3) 機械設備工事及び監査工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び監査工事はそれぞれの標準仕様等及び監理指針を適用する。			
2 特 記 事 項			
(1)項目は番号に③印の付いたものを適用する。 (2)特記事項のうち選択する事項は③印の付いたものを適用する。 ③印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。③と④印の付いた場合は共に適用する。 (3)一般選択事項のうち (1, 2, 4, 6, 9, 11, 12, 13, 14, 15, 32) 項は、● 選択 ■ 機械設備 工事仕様による。			
項 目		特 記 事 項	
一般実施事項	① 舗公基その他への手続き	工事の施工に伴い必要な公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。	
	② 電気保安技術者	工事現場における電気保安技術者は、敷設業者監査課工事担当者と電気工作物保安機関規則5条に定める工事担当技術者の権限を有し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行ふものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1, 3, 2によるものとし、一般用電気工作物による工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行ふものとする。 計算電力500kW以上の場合は、第1種電気工事士により施工を行う。 施工工事公共災害防止対策要綱及び電気工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監査員に提出する。 引渡しをするもの※無し ■ 有り (機器類 ■ 配管材料 ■) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。	
	3 電気工事士	特別管理空氣浄化機※無し ■ 有り (PCB使用機器 ■)	
	4 工事安全計画書等	PCB使用後は関係法令等に従い適切に処理する。	
	5 発生材の処理等	過去予想機器の検査PCB分析※無し ■ 有り	
(6) 標 準		(7) 標 準	
(8) 標 準		(9) 標 準	
(10) 完成図等		(11) 他工事との取合い	
(12) 工事用電力・水・その他		(13) 表示板	
(14) 足場		(15) 建築工事中	
(16) 完成図等		(17) 御通中の着様へ	







貨物名稱	ケーブルサイズ	耐熱容量	
		P	A/F
本船頭燈	CVT 100°	3	225 200
本船電燈		3	225 225
兩電燈	CVT 100°	3	100 75
辨別燈 前會客電燈		3	100 100
研修船電燈	CVT 14°	3	100 60
集氣管電燈	CV 5. 5° - 3C	3	50 20
北電燈	CVT 14°	3	100 60
前會客	CVT 14°	3	50 50
DGR LGR 酸內 燈籠		2	50 20
スバースピーター		2	50 20
生物工學燈		3	225 225
和牛或威爾斯野兔捕獲燈	EM CE-T 100°	3	250 250
捕獵燈 船體	EM-CE-B -2C	3	50 20

本機動力	CVT 60°	3	225	175
前輪動力	CVT 100°	3	225	225
北動力		3	225	125
側輪・前輪動力		3	225	225
側輪・前輪回式ギヤト		3	225	175
車輪動力	CV 8° -3G	3	50	30
ボンブ室	CVT 14°	3	50	20
サイロ	CVT 22°	3	225	125
育成舎	CVT 60°	3	225	125
生物工学館		3	225	225
和牛改良試験研究施設	EM CET 100°	3	250	260
清掃室-1	EM-CET 14°	3	50	50

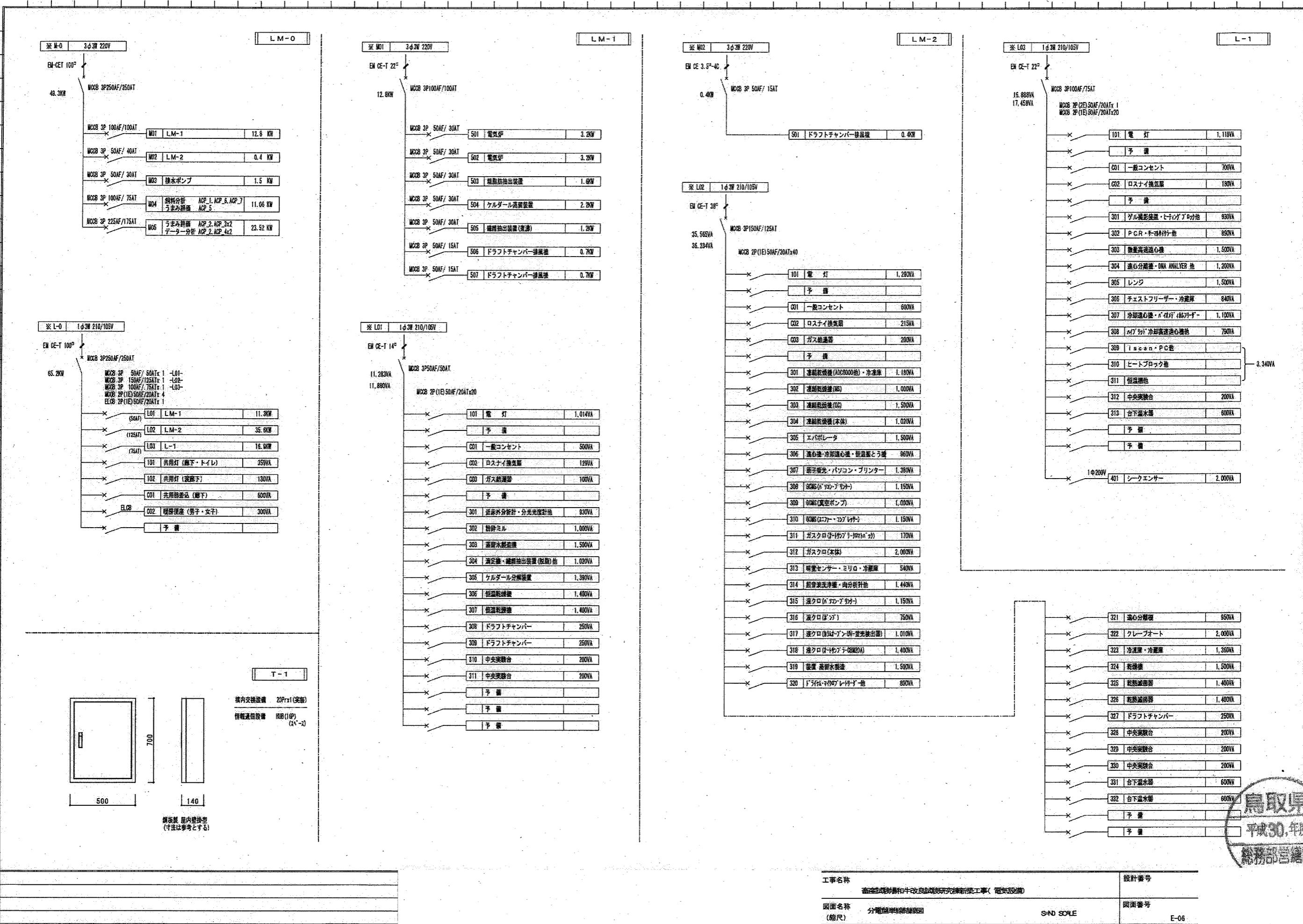
※ 既設変圧器取替に先立ち、PCB含有の調査を行い
PCBが含まれる場合は係員と事前に協議を行うこと。

- … 高圧キューピクル既設箇所
- … 高圧キューピクル改修箇所

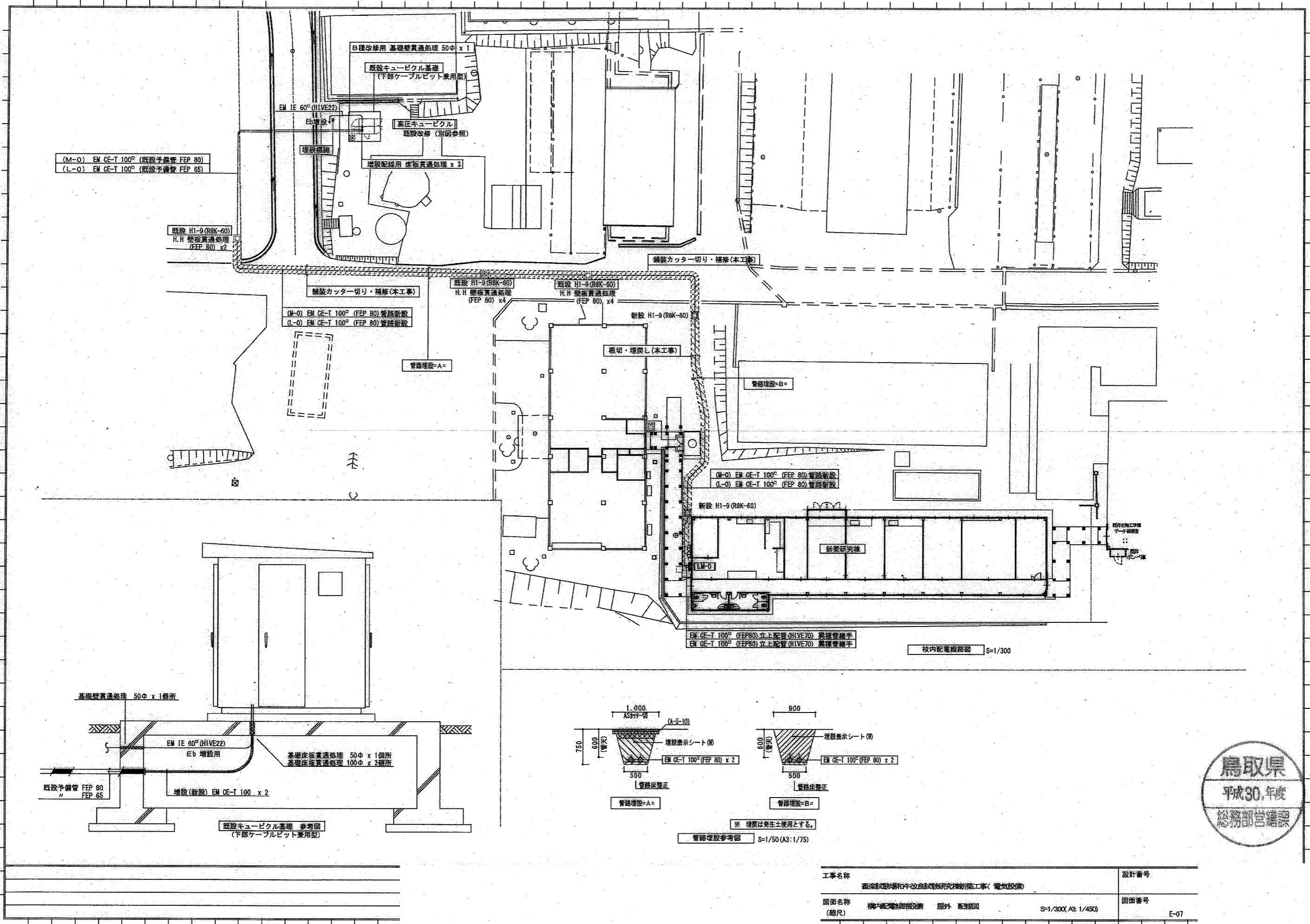
既設高压セイゼン改造

- ※ 1 高圧開閉器LBSを高圧遮断器VCBに取替える。
- ※ 2 VCB一次側に、DS200Aを新設する。
- ※ 3 VCB二次側に制御用OCRを新設する。
- ※ 4 既設CT40A/5Aを、60A/5Aに取替える。
- ※ 5 LBS二次側の計器用PTVを、VCB一次側に接続替えする。
- ※ 6 既設の電灯変圧器100KVAを、150KVAに取替える。
- ※ 7 上記変圧器取替に伴い、PCヒューズ15Aを30Aに取り換える。
- ※ 8 低圧電灯配電盤計600Aを、800Aに取替える。
- ※ 9 低圧電灯配電盤予備「シングル」を撤去し、MCCB3P250Aを取り付ける。
- ※ 10 低圧動力配電盤予備「シングル」を撤去し、MCCB3P250Aを取り付ける。
- ※ 11 B種接地線CV22°、CV14°を、EM 1E60°に配線替えする。
- ※ 12 接地線配線替えに伴い、B種接地極を新たに増設する。

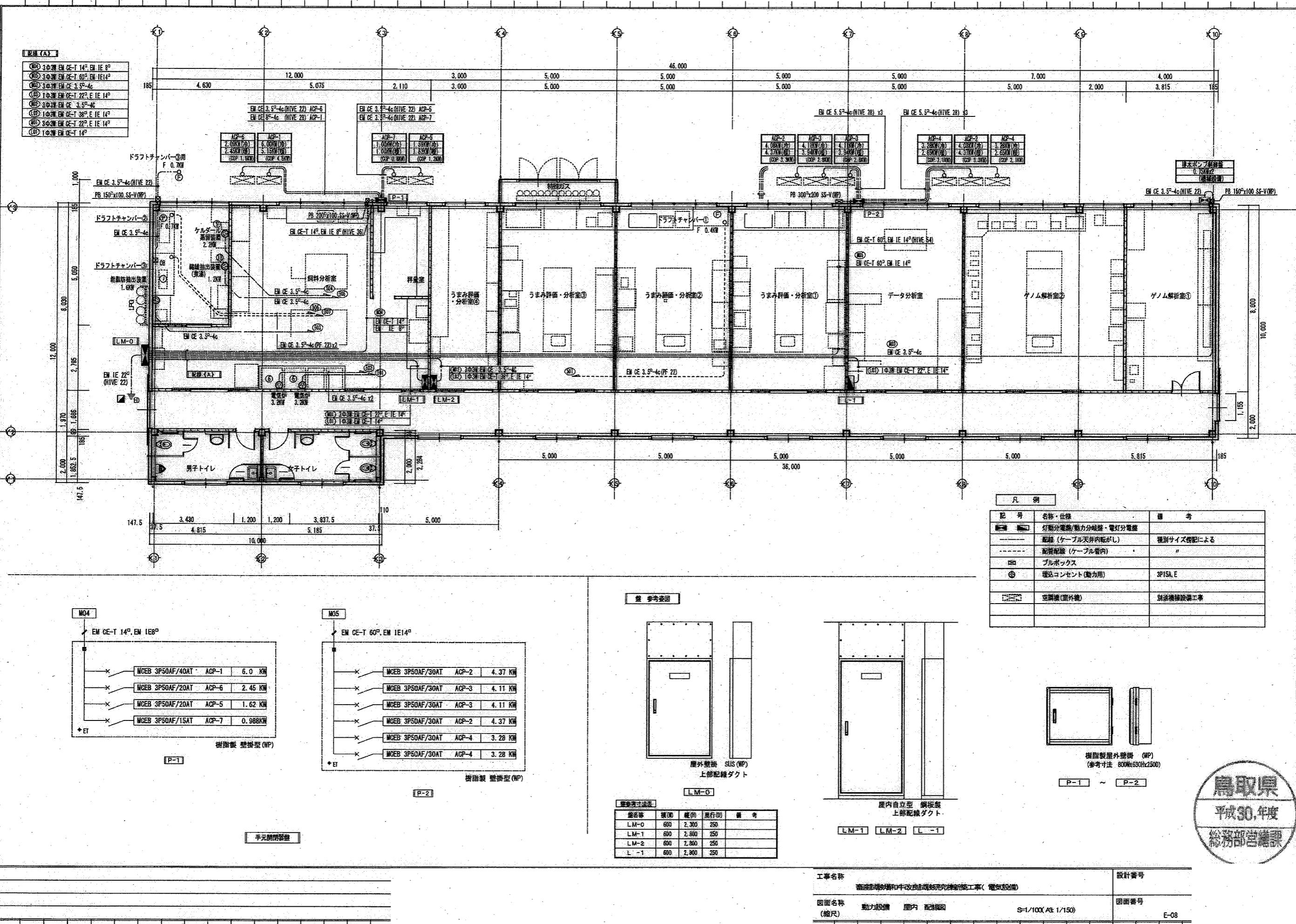
工事名称 <u>西庄町試験場改良試験研究博物館工事(電気設備)</u>	設計番号
図面名稱 (縮尺) 受電盤配備 岸継続接続圖	図面番号 S-01 : SCALE E-05

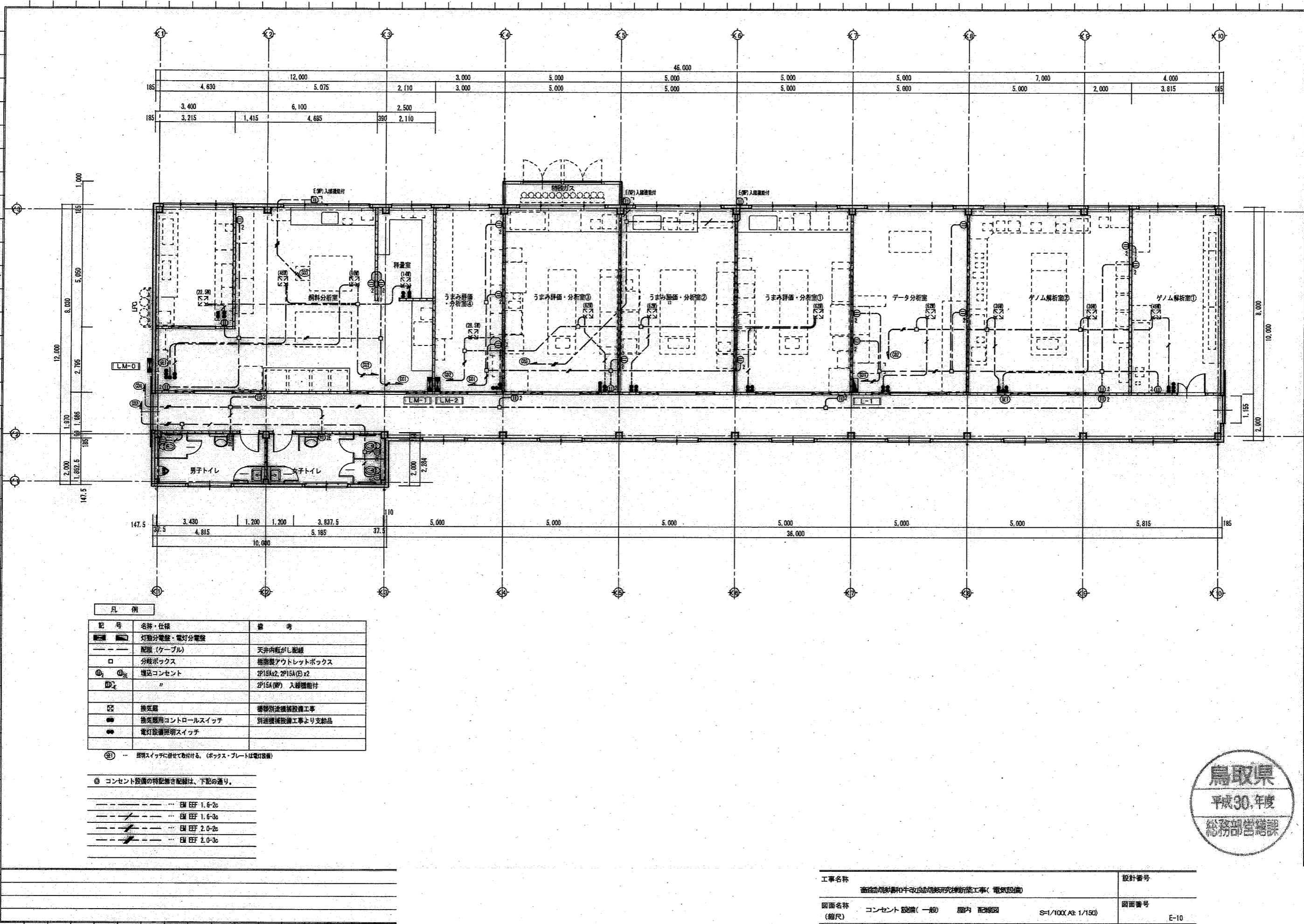


鳥取県
平成30年度
総務部

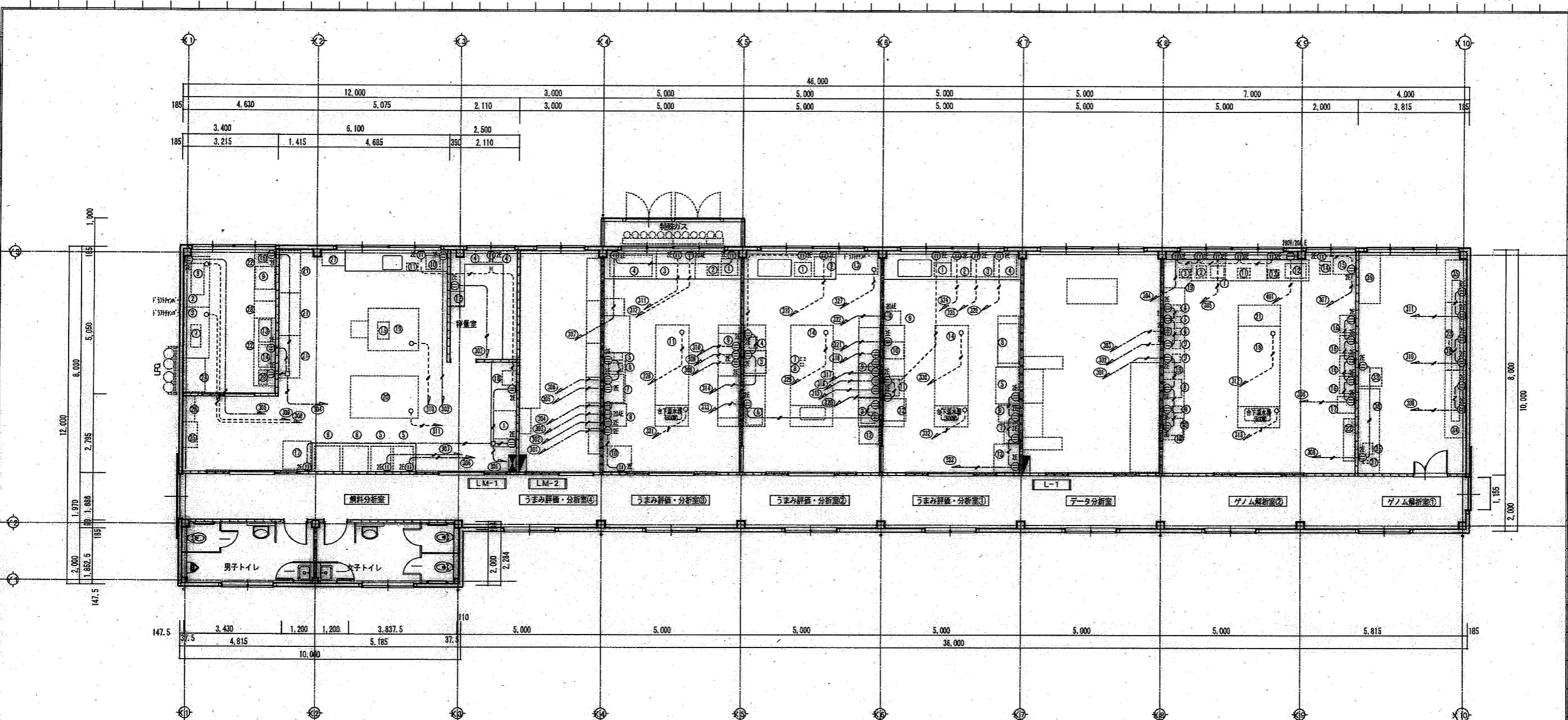


鳥取県
平成30年度
総務部営繕課





鳥取県
平成30年度
総務部営繕課



凡 例

記 号	名 称・仕様	備 考
■	灯動分電盤・電灯分電盤	
—	配線（ケーブル天井内転がし）	配線特記による
- - -	配管配線（ケーブル管内）	"
□	ジョイントボックス（接続部）	
○	埋込コンセント	2P15A.E x2(100V)
○	"	2P20A.E (100V)
○	○	2P20A.E (200V)
○-	機器（機品）内立上接続	実験台・温水器・ドットドットバー等

- ◎ 実験機器電源接続の特記無き配線は、下記の通り。
- EEE 2.0-3G(天井内転がし)
- - - EEE 3.5-3G(PF 22)



工事名称	設計番号
畜産試験機器和牛改良試験研究実験施設工事(電気設備)	
図面名称 (縮尺) コンセント設備(試験施設) 延べ 配線図 S=1/100(A3:150)	図面番号 E-11